

1年 外国語（英語）科実践事例

1. 教科	英語科
2. 学年	第1学年
3. 単元	教科書：NEW CROWN ENGLISH SERIES 1（三省堂） 単元：Lesson 6 My Family in the UK
4. 目標	○三人称単数現在形を用いて身近な人物を簡単な英語で紹介することができる。 ○第三者を紹介するスピーチを、あいづちを交えながら聞き取ったり、聞き取った内容に対して簡単な英語で質問したりすることができる。
5. 学習指導要領との関連（指導事項や内容）	○「自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝えること」（学習指導要領 2内容 (1)言語活動「イ 話すこと」(イ)) を取り上げて指導する。 ○生徒にとって身近な人物の紹介という言語の使用場面を取り上げ、ネイティブ・スピーカーの協力を得て作成したDVDを活用し、ペアワーク、グループワークなどの学習形態を工夫する（学習指導要領 3 指導計画の作成と内容の取扱い (1)指導計画作成上の配慮事項キ）。
6. 重視した言語活動	○三人称単数現在形を用いて身近な人物を紹介する練習にグループワークで取り組み、理解と定着を図る。 ○何度も繰り返し声に出して伝え合うことで、音声と文構造の理解につなげる。 ○イラスト・DVD等を用いて、視覚的に理解しやすい工夫のあるプレゼンテーションをする。 ○発表者として分かりやすく伝えようとするとともに、聞き手としても、積極的な関心を話し手に示す姿勢を身に付ける。

7. 指導にあたって

本単元では、イギリスを題材とした人物の紹介文を通して日本とイギリスの文化や生活習慣に関心をもたせながら、生徒が自分の身近な人を簡単な英語で紹介できる力の育成を図る。発表する際には、聞き手にとって分かりやすい伝え方や、絵などを用いてより分かりやすく工夫することを学ばせるとともに、発表の聞き手として、積極的に関心を寄せていることを示す姿勢を身に付けさせる。既習の自己紹介文の形を踏まえ、本単元では「三人称単数現在形」を使った発表や質問に発展させる。

4月の入学当初から、ペアワークやグループワークを授業の中で取り入れ、様々な活動を行ってきた。発表に関しては個人で行うが、原稿の作成段階や練習段階では、グループ活動を設定して相互のフィードバックを深め、より伝え合う相手を意識した言語活動の充実を図る。

8. 学習指導計画（全6時間）

●言語活動充実のポイント

次	時	学習活動	指導上の留意点
I	1	1. 単語プリントの答え合わせ。 2. 本文の導入。 3. 3文の簡単な他者紹介の内容を聞き取り、質問する。	○新出単語や文法を理解させ、定着を図る。 ○3文で他者紹介するモデルを示す。 ●聞き取った内容に対する簡単な質問が英語でできるよう指導・支援する。
	2	4. 本文内容の読解をする。 5. 音読練習。 6. 他者紹介練習。 （別紙ワークシート参照） 7. 発表用のイラストを用いて練習する。	○イギリスの文化に触れながら人物紹介をする中で文法を導入する。 ○他者紹介をワークシートで確認しながら練習させ、定着を図る。 ●生徒が自分の伝えたい内容を英語で表現できるよう指導・支援する。
	3	8. 文法事項の確認。 （三人称単数現在形） 9. 他者紹介練習。 ・3文紹介文と質問を練習する。 10. 発表準備。 （イラストは本時で完成） ・発表で使えるような語句の確認。 ◇質問で使える表現◇ <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ Does he(she) like～？ ・ Does he(she) play～？ ・ Do you know his(her) favorite～？ ・ Where is he(she) from？ </div> <p>◆あいづちの仕方◆</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ Wow. ・ Really? ・ I see. ・ Does he(she)? / Is he(she)? ・ Interesting. </div>	○三人称単数現在形の定着を図る。 ○第2時で使用したワークシートを繰り返し使用することで定着を図る。 ●発表で使える語句を提示し、グループ活動で繰り返し練習をすることを通して、より一層の定着を図る。 ●グループの活動の様子を観察し、生徒が一人一人の練習の機会を確実に確保できるよう、適宜指示を与える。
	4	11. 内容読解プリント。 12. ペア活動による他者紹介のドリル型パターン練習。 13. 他者紹介と質問、あいづちの仕方を総合的に練習する。	○第2・3時で使用したワークシートを使用し、本文の紹介文の内容を復習する。 ●発表に向けて、全員が無理なく他者紹介の定型表現に習熟できるよう、ペア活動、3人の活動など多くのパターンワークを段階的に示す。

次	時	学習活動	指導上の留意点
II	5 本 時	<p>14. 他者紹介のモデルを聞き、要点を聞き取る。</p> <p>15. 他者紹介の表現、あいづちの表現、質問の表現等を総合的に復習する。</p> <p>16. グループで役割を交代しながら紹介する側と聞き手側の表現を練習する。発表できるグループは1～2グループ発表する。</p>	<p>○実際の使用場面に即した他者紹介のモデルを示すために、実際のホストファミリーの写真を示したり、ALTと作成したDVDを活用したりして、生徒の興味・関心を喚起し、内容を積極的に聞き取らせる。</p> <p>○聞き取りをもとに、前時までに積み上げてきた既習事項を総合的に活用できるよう、全体でポイントを踏まえて復習し、生徒全員がグループ活動に十分準備できているか確認する。</p> <p>○生徒一人一人が十分にグループの中で発表の機会を確保できるよう留意する。</p> <p>●発表者と聞き手の役割をそれぞれ交代し、より相手意識に立つようにする。</p>
	6	<p>17. 前時に発表したグループのうち、数名が再びモデルとして発表する。</p> <p>18. 振り返りを元に、発表の最終準備をする。</p> <p>19. 各グループで発表し、他のグループは質問をする。</p> <p>20. 単元を振り返り、自己評価シートに記入する。</p>	<p>○前時に発表したグループの発表をモデルとして示し、他者紹介の振り返りを行う。</p> <p>●モデルとなったグループ発表を題材として、他者紹介のポイントや、あいづちのうち方、積極的な聞く姿勢などのポイントを振り返り、それらのポイントを踏まえた発表活動につなげる。</p> <p>○自己評価シート等を活用して振り返る。</p> <hr/> <p>〔評価の観点〕</p> <p>【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】</p> <p>○英語で相手に分かりやすく伝えようと工夫したり、相手の言っていることを積極的に聞き取ろうとしたりしている。</p> <p>【外国語表現の能力】</p> <p>○三人称単数現在形を用いて家族や友だちのことを紹介することができる。</p> <p>【外国語理解の能力】</p> <p>○家族や友だちを題材とした他者紹介を聞いて、内容を正しく理解することができる。</p> <p>【言語や文化についての知識・理解】</p> <p>○三人称単数現在形の形・意味・用法を理解している。</p>

学習活動	指導上の留意点
<p>あいさつ ウォームアップ (2分)</p> <p>Classroom English を用いて、曜日・日付・天気を確認する。</p> <p>1. 導入 (10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 他者紹介のモデルを見る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Hello, everyone. This is my host father, Randy. He likes fishing. This is my host mother, Rosa. She likes cooking. They live in Australia. They are very kind. Thank you.</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> DVDで再生されるALTからのメッセージを聞く。聞き取った内容について、内容を確認する英語の質問にできるだけ英語で答える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Hello, everyone. This is Bryce. He is my best friend, Bryce. He likes soccer. His favorite player is Steven. He likes making videos too. He is creative. Thank you.</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ALTとの質問のやりとりの内容を聞き取る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Where is Bryce from? Does he play soccer? Does he like <i>Spiderman</i>?</p> </div> <p>2. 展開1 (10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 他者紹介について、発表者と聞き手のそれぞれの立場でロールプレイングしながら、使用する表現を練習する。 他者紹介の型、質問の仕方、あいづちのうち方等について理解し、使う。 	<p>○全員が発音しているか確かめる。</p> <p>●実際のホストファミリーの写真を用いて他者紹介を行い、実際の言語の使用場面を意識付ける。</p> <p>○DVDを活用して、ALTからのメッセージを聞き取らせる。生徒が内容を聞き取れているか、簡単な英語で質問をして内容確認を行う。</p> <p>○DVDの中のALTに対して質問し、ALTの返答を聞き取らせる。質問の仕方をモデルとして示し、のちのグループ活動につなげる。</p> <p>●導入で行ったホストファミリー紹介やDVD視聴によるインプット活動で用いた英語表現を、生徒自身が他者紹介で活用できるよう指導する。発表者の場合、聞き手の場合などと場面を分けて、使用する表現を段階的に指導する。</p>

外国語

<p>3. 展開2 (20分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 5～6人のグループになり、封筒に入れて配布されたカード(他者紹介カード No.1～32)を使用して、グループで役割を決め、他者紹介と質問とを、役割を交代しながら相互に行う。 発表を聞いている生徒は、プレゼンテーションシートに簡単なメモをとり、その内容をもとに質問する。 10分たったら、隣のグループとカードを交換し、再び新しい他者紹介カードを使ってグループ活動を行う。 <p>4. 展開3 (5分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1～2つのグループが、クラス全体に向けて発表する。 <p>5. まとめ (3分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本時の学習内容を振り返り、自己評価シートに記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表を聞いて、グループで協力して、内容にあった質問を考え、できるだけ多く質問するように指導する。 一人の割り当て時間は2分とし、発表者の他者紹介に続けて他のグループメンバーが質問を行う。 ●発表者は、聞き手によく分かるように、目線や声のトーン、絵の見せ方などに留意して発表するよう指導する。 ●発表を聞くときにはあいづちをうち、一人1回以上は必ず質問するよう指導する。 ○グループ活動の様子を観察し、効果的に活動が進むように適宜指導・支援する。 ○本時の活動のポイントを振り返りの中で示し、生徒が自分を客観的に自己評価できるよう支援する。 ○自己評価シートを活用し、本時の活動を総合的に振り返らせる。
<p>[評価の観点]</p> <p>【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】</p> <p>○英語で相手に分かりやすく伝えようと工夫したり、相手の言っていることを積極的に聞き取ろうとしたりしている。</p> <p>【外国語表現の能力】</p> <p>○5文程度で身近な人を紹介することができる。</p>	

<資料>

<p>別紙参照</p> <ul style="list-style-type: none"> 他者紹介準備ワークシート 他者紹介練習ワークシート 自己評価シート インフォメーションカード
